

順位	1	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨		答弁を 求める者	
<p>1. 社会の道義的危機を克服する住民運動への助成について</p>	<p>社会的な模範となるべき政治家による腐敗・不正事件のまん延。三菱自動車のリコール隠ぺいに関わる母子死亡事件。長崎県での少女による殺人事件などに見られるように、社会の道義的な危機は深刻な事態となっている。</p> <p>それだけに、民主的な社会にふさわしい市民道徳を確立してゆくとりくみ、また、学校や地域など社会の各分野で、子どもたちの声が尊重され、一人の人間として社会に参加し成長することが保障されるようなとりくみ、また、子どもたちの成長を見守り、支えあうような、様々な草の根からのとりくみを多面的にすすめることがつよく求められている。</p> <p>そこで、市長、教育長に伺う。</p> <p>P T Aや保育所保護者会など、先に述べたような幅広い住民運動を積極的に助成すべきだと考えるがどうか。</p>		<p>市長、教育長</p>	

順位	1	質問者	藤木 邦明	
項目	質問の要旨			答弁を 求める者
2. イノシシ対策の充実について	<p>1. 過去5年間のイノシシによる被害額はそれぞれいくらとみこんでいるか。</p> <p>2. 過去5年間の駆除頭数は7地区別にそれぞれいくらか。</p> <p>3. 現在の地区別の捕獲柵の設置数はいくらか。</p> <p>4. 地区別の駆除頭数のうち捕獲柵によるものは、それぞれいくらか。</p> <p>5. 地区別のワナ猟の免許取得者数と鉄砲の免許取得者数はそれぞれ何人おられるのか。</p> <p>6. 県内市のイノシシ捕獲報奨金はそれぞれいくらか。</p> <p>7. 猟友会、駆除班への助成金の増額、捕獲報奨金の引き上げ、ワナ猟免許取得費用の助成、イノシシの生態と被害防除の方法、イノシシの捕獲方法のコツなどについての周知徹底など、抜本的なイノシシ対策の充実が必要だと考えるがどうか。</p>			市長

順位	1	質問者	藤木 邦明	項目	質問の要旨	答弁を 求める者
3 . 市の奨学金制度の充実、改善について	<p>1 . 2002年度から2004年度の各当初予算と実際の貸付件数、貸付額（新規と継続に区分して、2004年度は見込み額で）はどうなっているか。</p> <p>2 . 奨学金制度の周知徹底のため、中学校、高等学校を通じて、保護者や生徒に直接説明するよう改善すべきではないか。</p> <p>3 . 奨学金の受付期間を年1回に限定しているが、その後であっても予算の範囲内で随時受けられるよう改善すべきではないか。</p> <p>4 . 奨学金の貸付要件である所得制限額と貸付額が（旧）日本育英会の7割と、かなり厳しいものとなっている。したがって、貸付額については、少なくとも、育英会の水準に近づけるよう改善すべきではないか。</p>	市長、教育長				